

「天城北道路開通に向けて」

工事名 平成 29 年度 天城北道路付属物設置工事

静岡県施工管理技士会三島地区

加和太建設株式会社

現場代理人 重田 一(CPDS 番号:145674)

1. はじめに

本工事は、高規格幹線道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成している「天城北道路」において、静岡県伊豆市大平～月ヶ瀬までの約 5.1km 区間の付属物設置の工事です。

「天城北道路」は、伊豆西部、伊豆南部地域へ向かう国道 136 号線、414 号線及び伊豆東部地区へ向かう主要地方道伊東修善寺線などの交通の分岐点における通過交通や生活交通による混雑を適切な交通分担を行うことで分離し、渋滞を緩和させる道路です。また、本道路の整備により、地域間の交流や連携を深め、活気ある一体的な地域づくりとなっていきます。

工事名 : 平成 29 年度 天城北道路付属物設置工事

発注者 : 国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

工事場所 : 静岡県伊豆市大平～月ヶ瀬地先

工期 : 平成 30 年 1 月 26 日～平成 31 年 3 月 20 日

工事内容 : 道路土工 1 式、法面工 1 式、

防護柵工(H=2.0 タイプ L=892m、H=2.5m タイプ L=1,770m)、

トンネル内装工(内装板タイル張り A=5,467m²)、

道路付属施設工(境界工 1 式、ケーブル配管工 1 式、耐火防護工 1 式)

擁壁工 1 式、排水構造物工 1 式、橋梁付属物工 1 式、配管工 1 式

構造物撤去工 1 式、仮設工 1 式、伐採工 1 式



2. 現場の課題

本工事は、「天城北道路」の伊豆市大平～月ヶ瀬までの工事区間となっており、伊豆地域の皆様の協力のもと各工事が進められている状況でした。また、「天城北道路」の開通が目前であるため地域の皆様や観光客など多くの興味や関心が集まる工事でした。

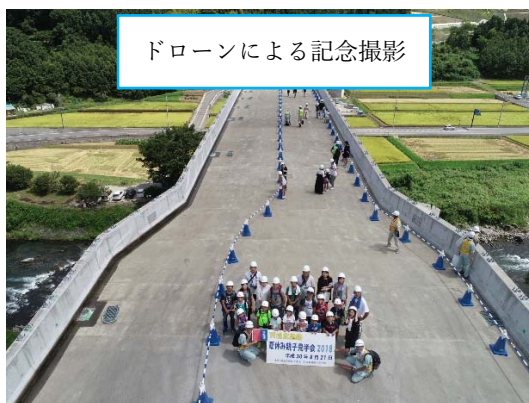
今回、当社の施工場所は広い範囲に点在し、多種多様な工種の施工を行うこととなりました。また、「天城北道路」の開通に関係する工事となるため、伊豆地域の方々のより深い理解と協力が必要となる工事でした。

そこで今回は、現在 ICT 施工等で活躍している UAV(ドローン)を使用したイベントへの参加協力や関係機関である伊豆市のイベントへの参加協力について述べていきます。

3. 実施内容

① 夏休み親子見学会への参加協力

発注者主催の夏休み親子見学会に参加し、ドローンによる記念撮影、バックホウでの記念撮影などを行い、天城北道路の工事や建設業への興味と理解を深めました。



② 園児お絵描きイベントへの協力

発注者主催の園児お絵描きイベントに参加し、園児が狩野川高架橋上に描いた作品をドローンで記念撮影を行いました。建設現場への興味や面白さが少しでも伝わり、将来の夢につながってくれることを願っています。



ドローンによる記念撮影

③ 天城北道路トンネル防災訓練に協力

発注者主催の天城北道路トンネル防災訓練(沼津河川国道事務所、駿東伊豆消防本部、大仁警察署)に参加し、防災訓練の準備や関係者用の歩行者通路の整備を行いました。



佐野トンネル内の防災訓練



関係者用歩行者通路

④ 天城北道路開通直前記念フェスティバルへの協力

伊豆市主催の天城北道路開通直前記念フェスティバルにおいて、本線上をサイクリングやウォーキングをする方々のため、本線部の伸縮装置部につまづき及び転倒防止用のゴムマット・カラーコーンを設置しました。



開通前イベント



ゴムマット設置

4. まとめ

「天城北道路」は伊豆地域における新たな観光施設やユネスコ世界ジオパーク、また道路の混雑緩和による救急搬送等の医療、災害に強い道路作りと地域の安全や安心につながることを期待した道路となっていきます。

本工事では、前述した背景の中、発注者や関係機関、同業他社、地域の皆様との連携をとることで「天城北道路」また「建設業」への関心を高めることで、今後の建設業の課題である人材不足を少しでも解消し、地域の発展につなげていけたらと考えています。

今後は地域の皆様に土木の魅力をどう伝えていくかを課題として業務に取り組んでいきたいです。